

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光

レインボートンネルを用いて全身を動かす

<テーマの設定理由>

①テーマの設定に活かした園の環境や強み

毎週体育指導を行っており、積極的に体力・身体作りに取り組んでいる。

②設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由

光や色に興味を持っている子が多いため、運動遊びにも取り入れたいと考えた。

2. 活動スケジュール

令和7年4月～令和7年11月 3歳児クラス 15人(年5回実施)

室内での運動遊びとしてレインボートンネルを用いる。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・レインボートンネル

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・3～5歳児、2グループに分かれて活動を行う。
- ・トンネルをつなげたり、2列にしたりしてトンネルの長さの変化を感じる。

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

・最初はトンネルをくぐることに夢中になっていた子どもたちだが、何度か繰り返すうちにトンネル越しに見える色のついた世界に興味をもつようになり、トンネルの中で上を見上げて立ち止まる姿が見られた。

・途中でトンネルの色が変わることが楽しいようで、何度もトンネルをくぐる子どもの



5. 振り返り

- ・色付きのビニールトンネル越しに見える景色に大喜びの子どもたちだった。
- ・長くつなげたり、2つに分けてサーキットにしたりと様々な遊びを展開しながら、トンネル越しに光を感じる事ができた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光
リポブロックと光の融合を味わう

<テーマの設定理由>

①テーマの設定に活かした園の環境や強み
昨年度も「光」をテーマし身近な光に触れてきたため、さらに遊びを広げたい。
②設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由
ライトテーブルで遊びたいという子どもの声が多くあがっていたため、ライトテーブルとリポブロックを組み合わせた活動を用意した。

2. 活動スケジュール

令和7年4月～令和7年12月 4.5歳児クラス 38人(年4回実施)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ライトテーブル
- ・リポブロック




4. 探究活動の実践

<活動の内容>

普段から使っている玩具に光をあてるとどうなるか子ども達に問いかけてから活動を行った。「違う色になる」「キラキラする」など様々な考察が出た。実際に遊び始めると「いつもより素敵になった」など変化に気が付き楽しむ姿が見られた。

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・ 普段使用している玩具が、普段と違う印象に気が付き興味を持って遊び始める。
- ・ 「いつもと同じだけどなんか違う！」と光を当てる事での変化に気が付く
- ・ カラーリングを手に取り、光を感じながら遊ぶ。
- ・ 隣で遊んでいる子の様子を見ながら、同じ玩具に手を伸ばす子もいる



5. 振り返り

- ・ ライトテーブルを使った活動に子どもたちも慣れてきて、「こうしたらどうかな？」と考えながら遊ぶ姿があった。
- ・ 今回、異年齢で遊んだことで年上の子が年下の子に遊び方を提案したり、「みてごらん」などと優しく声をかけてあげたりする姿があり、光の活動を通して多くのコミュニケーションが生まれていた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光
水遊びを通して、自然の光を感じる

<テーマの設定理由>

- ①テーマの設定に活かした園の環境や強み
夏は園庭やベランダでプール活動を毎年行っている。
- ②設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由
水遊びの絵本を見たり、歌をうたったりして、水遊びへの興味が高まっているため。

2. 活動スケジュール

令和7年7月～令和7年9月 2歳児クラス 15名(年5回実施)
複数の水遊び場を用意する

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ベビープール ・らくがきボード
- ・やわらか砂場セット

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・間仕切りらくがきボードに自由に描いて遊ぶことを伝え、好きな物を描き始める。
- ・自分とは反対の面にも絵を描いている友だちがいる事に気が付き、透明の不思議さを味わう。
- ・友たちとコミュニケーションを取りながら夏ならではの遊びに触れる。

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

・間仕切りらくがきボードでは、紙とは違う物に絵を描く楽しさを味わっていた。

・「反対にも描いていいの?」「(表と裏で) 同じ絵を一緒に描こうよ」など透明な板の特性を把握して遊びに発展させていた。



・繰り返しバケツに水を入れて、水を汲んだり流したりすることを楽しんでいる。

5. 振り返り

紙に描く楽しさとは違い、普段描かない板に描くことにとっても興味を示していた。板が透明な事で反対側が見え、隣にいる友だちとだけではなく、反対側にいる友だちともコミュニケーションをとり、自分たちで新たな遊びを考え楽しむ事が出来ていた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光

身体を動かしながら、光を身近に感じる

<テーマの設定理由>

①テーマの設定に活かした園の環境や強み

日当たりのよい保育室で、乳児クラスの子どもたちにも光を身近に感じてほしい。

②設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由

行動範囲が少しずつ広がり、光と運動を組み合わせた活動を取り入れたいと思った。

2. 活動スケジュール

令和7年4月～令和8年2月 0歳児クラス 6名(年6回実施)

室内での運動遊びとしてハイハイEVAハウスを用いる。

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

【準備したもの】

- ・ハイハイEVAハウス
- ・マット

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・坂道となっているクッションマットの上をハイハイすることを楽しんでいた。
- ・鏡に興味を持ち、鏡に映る自分を触ろうとしたり、声を出して笑う姿が見られた。

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・鏡に映る姿を楽しみ微笑む姿が多く見られた。
- ・普段とは違うマットの質感を楽しみ、普段よりもハイハイを楽しんでいた。
- ・鏡の自分と関わろうとして声をかけたり、鏡に映った保育者を見て安心している姿が見られた。



5. 振り返り

- ・鏡に映る自分の姿に興味を持ち関わろうとする姿が多く見られた。表情の変化などを楽しんで関わっていた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光
色水あそびと光

<テーマの設定理由>

①テーマの設定に活かした園の環境や強み

日当たりのよい保育室で、色と光を身近に感じてほしい。

②設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由

色水の色が変わるマジックをみて、色の変化に興味を持つ子が増えた。光を感じやすい保育室で本活動を行おうと思った。

2. 活動スケジュール

令和7年7月～令和7年9月 3歳児クラス 15名(年3回実施)

3. (活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

【準備したもの】

- ・色水カフェセット
- ・フードカラー (10色入り)

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・水遊びで使える、カフェをイメージしたセット玩具を用いて、色水遊びを行う。
- ・容器にいれた水に、フードカラーで好きな色をつける。
- ・太陽が入り込む時間に活動を行い、色水に光が通る様子を味わう事ができるようにした。

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・各々が使いたい色のフードカラーや、カップなどを手にとり、色水遊びを楽しむ。
- ・年長児は遊び始めて30分程経った頃、色の濃淡などの微妙な調整をしながら色づくりを楽しむ姿があり、遊びが発展していく。
- ・年長児が、色水を太陽の光に当てて「きれい！」というとき、3歳児の子も「やってみたい」と真似する。自分で作った色水カップを手にとり窓際にもってきて光に当てて嬉しそう微笑む姿があった。



5. 振り返り

・色水カフェという保育教材を用いた活動で、色水遊びを行った。カフェごっこのように、ジュースやコーヒーに見立てて遊ぶことを予想していたが、実際に遊び始めた子どもたちは、純粋に色を作ったり混ぜたりする活動そのものを長く楽しむ姿があり、実際の子どもの反応を目で見ることでよかった。

・子どもたちは、1時間以上夢中になって遊んでいたため、次回活動する時も十分な時間設定を行い、じっくりと楽しめるようにする。